



特定非営利活動法人 上越地域活性化機構

平成18年度 通常総会

日時 : 平成18年5月26日(金) 15:00~16:00

場所 : 上越ケーブルビジョン スタジオ

総会次第

1. 開会
2. 理事長挨拶
3. 議長選任
4. 定足数の確認
5. 議事録署名人の選任
6. 議案審議
 - 第1号議案 平成17年度 事業報告
 - 第2号議案 平成17年度 決算報告および監査報告
 - 第3号議案 平成18年度 事業計画案
 - 第4号議案 平成18年度 予算案
 - 第5号議案 定款変更
 - 第6号議案 その他
7. 議長退席
8. 閉会

平成 17 年度 事業報告

平成 17 年度は、昨年度に引き続き“高度 IT 人材育成研修”（にいがた産業創造機構）に向けたカリキュラム検討委員会への参加を始め、上越市産業振興課との連携による“上越マイスター技術保存事業”、上越市高齢者福祉課との連携による“災害時要援護者台帳整備（パノットシステム）業務”などの活動をして参りました。また、好評を得ております「上越地域活性化セミナー」も 3 回目をむかえる開催となり、市民を含む大勢の皆様から参加頂きました。

【上越市マイスター技術保存事業】

- 平成 17 年 8 月 4 日 上越マイスター制度の検討業務委託に関する説明会
- 平成 17 年 9 月～10 月 上越マイスター検討委員会 有識者選定
- 平成 18 年 1 月 25 日 上越マイスター検討委員会 第 1 回有識者会議
- 平成 18 年 2 月 28 日 上越マイスターとの懇談会
- 平成 18 年 3 月 7 日 上越マイスター検討委員会 第 2 回有識者会議
- 平成 18 年 3 月 14 日 技術保存手法普及セミナー

【上越市災害時要援護者台帳整備（パノットシステム）事業】

開催年月日	内 容	備 考
平成 17 年 7 月 27 日	みまもりネットワーク支援関係部署説明会 1) 住民情報システム化の必要性と調査 2) 緊急時・災害時におけるGISの有効性	上越市役所 301 会議室(福祉関連部署・防災)
平成 17 年 8 月 15 日	RTK-GPS 固定点システムが公共測量として国土交通大臣に指定	指定番号(国地第 342 号)
平成 17 年 11 月 7 日	災害時要援護者台帳整備に関する第1回相談	上越市高齢者福祉課
平成 17 年 12 月 1 日	RTK-GPS 固定点3点が1級公共基準点として国土地理院長から認可	認可番号(国地北発第 79 号)
平成 17 年 12 月 1 日	RTK-GPS 固定点3点が新潟地方法務局上越支局より登記基準点として認可。土地家屋調査士会の利用が開始される。	土地家屋調査士会上越支部がユーザー登録
平成 18 年 2 月 17 日	災害時要援護者台帳整備に関する第2回相談	上越市高齢者福祉課
平成 18 年 2 月 17 日	RTK-GPS 固定点システム利活用説明会 (株金井度量衡主催の金井フェアにて)	国民年金保険センター上越
平成 18 年 3 月 7 日	空間情報官民共同利用事業について新潟県上越地域振興局村山局長に諮問	上越地域振興局長室
平成 18 年 3 月 16 日	空間情報官民共同利用事業について新潟県上越地域振興局地域整備部計画調整課長に説明	上越地域振興局計画調整課

平成 18 年 3 月 17 日	災害時要援護者台帳整備 (パイロットシステム) 業務委託を受注	上越市高齢者福祉課より
平成 18 年 3 月 31 日	災害時要援護者台帳整備 (パイロットシステム) 業務委託の成果品納品	上越市高齢者福祉課より

【高度 IT 人材育成カリキュラム検討委員会】

開催年月日	内 容	備 考
平成 17 年 10 月 7 日	第1回 高度 IT 人材育成カリキュラム検討委員会 ・ NICO 高度 IT 人材育成研修の現状と課題 ・ IT スキル標準センターの取組み ・ 高度 IT 人材育成ニーズ等意見交換	NICO プラザ会議室 (欠席)
平成 17 年 11 月 7 日	第2回 高度 IT 人材育成カリキュラム検討委員会 ・ 公開委員会 (IT スキル標準の実践導入ゼミナール)	NICO プラザ会議室
平成 17 年 11 月 25 日	第3回 高度 IT 人材育成カリキュラム検討委員会 ・ 公開委員会 (組込みソフトの市場と人材育成カリキュラム)	NICO プラザ会議室
平成 17 年 12 月 9 日	第4回 高度 IT 人材育成カリキュラム検討委員会 ・平成 18 年度の研修カリキュラムの体系について ・セキュリティ対応の人材育成カリキュラムについて ・高度 IT 人材育成に関する IPA の取組み	NICO プラザ会議室
平成 17 年 1 月 19 日	第五回 高度 IT 人材育成カリキュラム検討委員会 ・ 平成 18 年度の研修カリキュラムの内容について ・ IT スキル標準の県内企業への導入促進について	NICO プラザ会議室

【青少年のための科学の祭典 新潟大会 出展】

平成 17 年 10 月 演示企画書 提出
平成 17 年 11 月 5 日 運営幹事会、および演示内覧会 上越科学館
平成 17 年 12 月 10 日～11 日
出展ブース準備 出展 演示 リージョンプラザ上越

【新潟県 IT 産業ネットワーク 21】

平成 17 年 5 月 10 日	平成 17 年度	第 1 回幹事会
平成 17 年 6 月 10 日	平成 17 年度	第 2 回幹事会
平成 17 年 9 月 2 日	平成 17 年度	第 3 回幹事会
平成 17 年 11 月 14 日	平成 17 年度	第 4 回幹事会
平成 18 年 3 月 22 日	平成 17 年度	第 5 回幹事会

【その他】

平成 18 年 3 月 9 日～10 日	国際医療 GIS シンポジウム参加 (新潟市)
平成 18 年 3 月 20 日	地域ポータル GIS (東京)
平成 18 年 2 月 24 日	十日町情報化フォーラム講演
平成 18 年 3 月 7 日	ORAJA 理事会

平成17年度 貸借対照表

平成18年3月31日現在

特定非営利活動法人上越地域活性化機構

科目・摘要	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	5,250		
普通預金上越信用金庫高田中央支店	269,747		
上越信用金庫高田中央支店	50,000		
八十二銀行高田支店	33,215		
第四銀行高田支店	107,490		
大光銀行高田支店	50,000		
未収金	5,416,793		
立替金	0		
前払金			
流動資産合計		5,932,495	
2 固定資産			
固定資産合計	0		
資産合計		0	5,932,495
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	5,232,052		
前受金	0		
借入金			
預り金	200,000		
流動負債合計		5,432,052	
2 固定負債			
固定負債合計	0		
負債合計		0	5,432,052
III 正味財産の部			
正味財産			500,443
(当期正味財産増加額)			(154,735)
負債及び正味財産合計			5,932,495

3/31現在

未収金

RTK固定点システム利用料	63,893
災害時要援護者台帳整備作業費	2,908,500 4/21入金済
上越市マイスター技術保存業務	2,444,400 4/28入金済
計	5,416,793

未払金

NTT3月使用料	4,251 4/17支払済
ヤマト運輸メール便	240 4/19支払済
IT21年会費	50,000 4/26支払済
災害時要援護者台帳整備作業費	2,814,000 5/19支払済
上越マイスター技術保存業務作業費	2,322,180 4/28支払済
RTK固定点システム事業委託料	40,646
手数料	735 4/28支払済
計	5,232,052

預かり金

200,000

平成17年度 特定非営利活動会計収支決算書

平成17年4月1日から平成18年3月31日まで

特定非営利活動法人上越地域活性化機構

【収入の部】

			予算	決算	差異	摘要
会費	入会金	正会員	40,000	0	40,000	
		賛助会員	0	0	0	
	会費	正会員	900,000	840,000	60,000	30,000×28会員
		賛助会員	0		0	
小計			940,000	840,000	100,000	
事業収入	上越市マイスター技術保存業務		0	2,444,400	-2,444,400	
	上越市災害時要援護者台帳整備委託		0	2,908,500	-2,908,500	
	RTK固定点システム事業		0	337,515	-337,515	
	青少年のための科学の祭典		0	40,000	-40,000	出展材料費として
	講師料		0	10,000	-10,000	
小計				5,740,415		
雑収入	預金利息		0	4	-4	預金利息
当期収入合計(A)			940,000	6,580,419	-5,640,419	
前年度繰越金(B)			315,708	315,708		
収入合計(C)=(A)+(B)			1,255,708	6,896,127		

【支出の部】

		予算	決算	差異	摘要		
事業費	情報化推進センター事業	120,000	2,322,180	-2,202,180	上越市マイスター技術保存業務		
	地域産業クラスター形成事業	160,000	3,087,563	-2,927,563	上越市災害時要援護者台帳整備 2,814,000 RTK固定点システム事業委託料 273,563		
	教育センター事業	250,000	352,246	-102,246	ロボカップ協賛金 30,000 青少年のための科学の祭典 40,000 活性化セミナー負担金 276,246 活性化セミナー講師分負担金 6,000		
	小計		530,000	5,761,989	-5,231,989		
その他	事務局経費		560,000	663,695	-103,695	事務委託費 360,000 諸会費(IT21、くびき野NPOほか) 61,400 通信費(NTT、郵送料、メール便) 64,102 印刷費 3,800 HP保守管理 31,500 ネットワークホスティング 101,325 ドメイン更新料 6,300 租税公課 8,000 消耗品(文具印判コピー用紙ほか) 24,103 手数料 2,415 その他 750	
		小計		560,000	663,695	-103,695	
		予備費	165,708	0	165,708		
		当期支出合計(D)			1,255,708	6,425,684	-5,169,976
		当期収支差額(A)-(D)			-315,708	154,735	
		次期繰越金(C)-(D)			-	470,443	0

3/31現在 未収金	RTK固定点システム利用料	63,893	
	災害時要援護者台帳整備作業費	2,908,500	4/21入金済
	上越市マイスター技術保存業務	2,444,400	4/28入金済
	計	5,416,793	

未払金	NTT3月使用料	4,251	4/17支払済
	ヤマト運輸メール便	240	4/19支払済
	IT21年会費	50,000	4/26支払済
	災害時要援護者台帳整備作業費	2,814,000	5/19支払済
	上越市マイスター技術保存業務作業費	2,322,180	4/28支払済
	RTK固定点システム事業委託料	40,646	
	手数料	735	4/28支払済
	計	5,232,052	

借入金		200,000	
-----	--	---------	--

会計監査報告

特定非営利活動法人上越地域活性化機構
理事長 首江 耕一 様

上越地域活性化機構 規約第 37 条 2 項の規定により監査を行ったので
その結果を下記の通り報告します。

記

監査月日	平成 18 年 5 月 29 日
監査対象	平成 17 年度会計収支決算
監査結果	1. 現金の収支状況 現金の出納は正確であり、支払などの帳簿も確実に保管 されていた。 2. 所見 特記事項なし

以上

監事

星野一雄 

大原保夫 

尾崎正弘 

平成 18 年度 事業計画（案）

1) 研究会の継続

5つの研究会について、今年度も引き続き研究を進めて参ります。

前年度の活動では、当初計画のとおり、上越活性化セミナーにおいて各研究に添ったセミナーを開催することができた。

研究会については、セミナー等の開催を中心に活動を継続して行く。

事業内容の見直しは、平成 19 年度に実施する。

研究会名称	担当理事
産業クラスター形成のためのデータベース構築に関する研究会	北井 一也 氏 (株) 横瀬オーディオ
企業評価に関する研究会	渡辺 佐千雄 氏 (株) 経営ブレイン
人材育成に関する研究会	水上 喜芳 氏 (株) JCS コンピュータ・サービス
情報セキュリティ監査に関する研究会	中谷内 美昭 氏 オージャス (株)
GIS 利用のための研究会	宮下 寿幸 氏 (株) 桑原測量社

2) 事業推進

➤ 地域ネットワークロボットプラットフォーム構築の推進

GIS インフラ・GPS インフラおよび光ファイバーを利用した情報インフラなどの社会基盤インフラ整備を地元自治体および会員企業とともに推進し、積極的に先端事業に取り組もうとする企業が利用できる先端事業開発の評価フィールドを提供し、地域内産業の育成支援を実施する。

➤ 官民連携による公募事業等への取り組み

自治体及び当団体の会員の皆さまとのアライアンスにより公募事業に積極的にチャレンジする。

⇒情報化推進センター事業として“上越エリアにおけるデジタルアーカイブ化事業”を継続実施する。

➤ 「上越活性化セミナー」については、10月27日～29日に実施予定の「地域 ICT 未来フェスタ 2006」に合わせて実施し、各研究会目標であるセミナー、講演会等の企画は行う方向で検討していく。

➤ ロボカップ協賛

子供たちから ICT(情報通信技術)に興味を持ってもらうことを目的に引き続き協賛を行う。

平成18年度 特定非営利活動会計収支予算(案)

特定非営利活動法人上越地域活性化機構

【収入の部】

		17年度予算	18年度予算案	摘要	
会費収入	入会金	正会員	40,000	40,000	20,000×2会員
		賛助会員	0		
	会費	正会員	900,000	900,000	30,000×30会員
		賛助会員	0	0	
	小計		940,000	940,000	
事業収入	RTK固定点システム事業		0	400,000	
	講師料		0	10,000	
	小計		0	410,000	
雑収入	預金利息		0	4	
当期収入合計(A)		940,000	1,350,004		
前期繰越金(B)		315,708	470,443		
収入合計(C)=(A)+(B)		1,255,708	1,820,447		

【支出の部】

		17年度予算	18年度予算案	摘要					
事業費	情報化推進センター事業		120,000	120,000	企業評価研究会 デジタルアーカイブ事業				
	地域産業クラスター形成事業		160,000	400,000	産業クラスター形成研究会 GIS利用研究会 RTK固定点システム事業 380,000				
	教育センター事業		250,000	350,000	人材育成研究会 情報セキュリティ研究会 セミナー(ICT未来フェスタ)負担金 300,000 ロボカップ協賛金 30,000				
	小計		530,000	870,000					
その他	事務局経費		560,000	655,800	事務委託費 360,000				
					諸会費 60,000				
					通信費 80,000				
					印刷費 10,000				
					HP保守管理 31,500				
					ネットワークホスティング 63,000				
					ドメイン更新料 6,300				
					租税公課 10,000				
					消耗品費 25,000				
					手数料 10,000				
					小計		560,000	655,800	
					予備費		165,708	294,647	
					当期支出合計(D)		1,255,708	1,820,447	
当期収支差額(A)-(D)		-315,708	-470,443						
次期繰越金(D)-(C)		0	0						

定款変更

変更前

第4章 役員

(役員任期)

第16条 役員任期は2年とする。ただし再任は妨げない。

- 2 補欠又は増員により選任された役員任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。
- 3 役員は辞任又は任期満了後においても、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

変更後

第4章 役員

(役員任期)

第17条 役員任期は2年とする。ただし再任は妨げない。この任期は総会終結まで延伸することができる。

- 2 補欠又は増員により選任された役員任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。
- 3 役員は辞任又は任期満了後においても、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。